

**JSSEC ガイド最新版に対応 アプリの脆弱性診断 Web サービス
「RiskFinder 6.0 JSSEC 対応版」が 2月18日提供開始**

リスクファインダー株式会社(東京都台東区、代表取締役:谷口 岳、以下 リスクファインダー)は、2016年2月18日(木)、Android アプリの脆弱性診断ウェブサービス「RiskFinder (リスクファインダー)」の最新版となる「RiskFinder6.0 JSSEC (※) 対応版」をリリースしました。

「RiskFinder6.0 JSSEC 対応版」: <http://www.riskfinder.co.jp/>

(※) JSSEC(ジェイセック)…一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会

【「RiskFinder」について】

「RiskFinder」は、Android アプリの脆弱性を診断する Web サービスです。ブラウザを經由してアプリケーションファイル(.apk ファイル)を「RiskFinder」サーバへアップロードするだけで、すぐに診断結果を得ることができます。「RiskFinder」は 2013 年 4 月のサービス開始以来、キャリアやアプリ開発会社、アプリ検証サービス会社など、多方面で利用されています。

【「RiskFinder6.0 JSSEC 対応版」リリースの背景】

「RiskFinder6.0 JSSEC 対応版」は、JSSEC が 2016 年 2 月 3 日(水)に公開した「Android アプリのセキュア設計・セキュアコーディングガイド」(2016 年 2 月 1 日版)の追加変更点に対応したものとなります。

「RiskFinder」は 2013 年のサービス開始以来、JSSEC が公開する「Android アプリのセキュア設計・セキュアコーディングガイド」に準拠した脆弱性診断機能を提供しています。リスクファインダーは、2015 年 12 月に「Android 6.0 Marshmallow」の変更点に対応した「RiskFinder6.0」をリリースしましたが、JSSEC から新しいガイドが公開されたことを受け、急遽 JSSEC 対応版をリリースいたしました。

リスクファインダーは、利用者へ安心して利用できるアプリを届けるため、常に RiskFinder を改善、強化し、アプリ開発作業を支援し続けています。

【RiskFinder6.0 JSSEC 対応版の変更点について】

本版での診断項目の追加・変更点の概要は以下のとおりです。

- 「Android アプリのセキュア設計・セキュアコーディングガイド」
(2016 年 2 月 1 日版)の追加・変更内容へ対応
- 上記以外の追加・変更点

- ・複数の脆弱性がある OpenSSL ライブラリの使用を検知する機能を追加
- ・アプリケーション署名時のアルゴリズム検査を追加
- ・ダミーの MAC アドレスを返却する API の使用を検知する機能を追加
- ・ダミーの Bluetooth デバイスアドレスを返却する API の使用を検知する機能を追加

【「Android アプリのセキュア設計・セキュアコーディングガイド」とは】

JSSEC の技術部会 アプリケーション WG「セキュアコーディンググループ」が中心となって作成している、Android アプリのセキュリティを考慮した設計・開発のノウハウを集めた文書です。サンプルコードも提供されています。

詳細 URL : https://www.jssec.org/report/20160203_securecoding.html

【リスクファインダーについて】

社名 : リスクファインダー株式会社

代表 : 代表取締役 谷口 岳

所在地 : 東京都台東区東上野 2-1-1 フリーアネックスビル 8 階

URL : <http://www.riskfinder.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

リスクファインダー株式会社 営業部

担当 : 島野 英司

電話 : 080-8873-8243

E-Mail : info@riskfinder.co.jp